

九州の美景つなぐ20年「景観形成シンポジウム2026」

来月2日に開催、歩み振り返り、未来のまち・景観づくり議論

国交省九州地方整備局は、11月2日(月)に福岡市中央区の電気ビル共創館およびオンライン(WE B配信)で「九州における景観形成シンポジウム2026～美しい九州づくり20年間の歩みとこれから～」を開催する。参加費は無料で、事前申し込みが必要(先着順)。

2005年の「美しい九州づくり懇談会」設立や、2006年の「景観委員会」設置・景観カルテ(景観形成管理システム)運用開始から今年で20年の節目を迎える。本シンポジウムはこれまでの景観づくりの歩みを振り返るとともに、地域の魅力を活かした今後の景観施策やまちづくりの展望を多様な立場で考える場として企画された。

シンポジウムのプログラム・内容は、第一部(取組報告):『九州地方整備局のこれまでの歩み』発表:九州地方整備局企画部事業調整官の安部剛氏。第二部(基調講演):『九州における景観形成への取り組みについて』講師:福岡大学教授/九州地方整備局景観委員会委員長の柴田久氏。第三部(パネルディスカッション):『景観形成20年、そしてその先へ』をテーマにファシリテーター:熊本大学准教授の田中尚人氏、パネリスト:九州地方整備局山国川河川事務所長の原田佐良子氏、柳川市役所都市計画課長の梅崎慎司氏、熊本大学教授の星野裕司氏、(株)東京建設コンサルタントの伊東和彦氏となっている。

開催・募集概要は、日時:令和8年11月2日(月)13:00～15:30、会場:電気ビル共創館4Fホール(福岡市中央区渡辺通2丁目1-82)およびWE B同時配信:定員(先着順):会場参加:200人、WE B参加:300人、参加費:無料(事前申込制)。申込期限:10月23日(金)。お申し込み・お問い合わせ申込方法:下記フォームURLまたはチラシ掲載の二次元コードよりお申し込みください。

申込フォーム:<https://forms.gle/d2VCBHG4AFBmt9wp8>。

ご参加には事前申し込みが必要です

[「九州における景観形成シンポジウム2026」開催](#)